



THE KŌHŌ NANKOKU

広報 南国

第 86 号

昭和42年6月15日

編集発行
南 国 市 広 報 委 員 会
事 務 所
高 知 県 南 国 市 役 所 内
(電 ④2111)

印 刷 川 北 印 刷 株 式 有 限 公 司
(電 ④3151・有線155-11)



最後の仕上に 急ピッチ

市民体育館——6月上旬——

長物にならぬよう市民体育館がフルに活用するようにならなければならない。▼スポーツのまち「南国市」といわれる特色のあるまちづくりも面白くはなからうか、そのためにも総合グラウンドの建設も急がねばならないことだ。次代を背負う青少年のスポーツ精神をかん養することは「南国市」の将来に對して、行なわなければならない責務でもある。▼体育館の完成とともに「市民の歌」が作られた。市歌や音頭は市民のみんなが長く愛唱する歌になつてほしいものだ。そのためにもいろいろな集りにはかならず歌い、たのしい会合をすすめるようにしてほしいものです。ゆくゆくは、農機具祭、花火大会などを利用して「南国おどり」の競演を行ない審査会を行なうことも考えてみてはいかがでしょうか、ともかくみんなが歌い、そしておどり、「南国市」のよさを謳歌してほしいものです。



ようやくその姿を市民の前に現わした市民体育館、スポーツに、文化向上にこれから寄与することは大いである、無用の

六月二十三日に落成式

記念行事など決まる

はやくからスポーツの愛好者や団体、一般の人たちから集会所として望まれていました市民体育館(中央公民館兼用)は、ようやく実現への明るい見通しも立ち、昨年度から二年間の継続事業として予算措置がなされ、指名競走入札によって工事請負は飛鳥建設が当たり、昨年十一月十四日の起工式



市民体育館落成

から七カ月後の六月月中旬に工事が完了するはこびとなりました。こんど建設された市民体育館は鉄筋コンクリート造りの一部二階建てで、建物の総面積は千九百三十二、八平方尺(五百八十四、七坪)、収容できる人員は約三千人という広さものです。ホールのはかに、事務室や会議室などの本館は別棟になっています。

体育館は一般市民のからだ作りのためのスポーツ行事はもとより、市民の教養文化向上のための各種会合や催しものなど広く市民の利用に供することになって

います。体育館の建設に要した総工費は、六千六百一十二万二千円で、四十一年度における国庫補助金は四百二十万円の交付があつて、残りの工費のうち四千八百万円は国民年金の融資によってまかなわれていました。ところで体育器具や内部の外部の設備の充実に要する経費については、体育館建設期成同盟会が主体となつて、その一部を一般からと、その一部を市民の理解ある協力が望まれて

南国市立市民体育館(中央公民館)完成記念行事

六月二十三日(金)落成式

活花展(中央公民館)

午後一時より

六月二十四日(土)体育館

念行事(中央公民館)

活花展 一時三〇分より

市民体育館落成記念特集

一、機械体操
女子団体徒手、平均台、平行棒、あん馬、ちよう馬、高鉄棒、つり環(県下優秀選手招待)

二、柔道、剣道、居合道、少林寺拳法、バレーボール大会
六月二十五日(日)NHK「上方寄席大会」午後二時より
「南国市の歌」、「南国おどり」発表会と歌まつり 午後四時より
市民多数の参観をお願いし

設備の充実は1戸100円募金で

期成同盟会などの呼びかけ

スポーツの振興は市民の健全なる育成と体位の向上をはかり、とくに急を要する内部設備については、市民の理解と協力によって市民体育館は立派に完成しました。が、体育器具や舞台装置放送設備、会議机と椅子などの内部設備費に千六百十三万円、自転車置き場などの外

南国おどり

補作曲 武政英策

土佐のなんごく
あらせをうけて
ごめん
ヤレソレヨイヤッサ サー てんかごめんの
なごくおどり
なごくおどり

一、土佐の南国 あらせ(黒沙風)を受けて
米も二度とりや 花もさく
「ごめん ヤレソレ
ヨイヤッサ」
天下を免の 南国おどり
二、土佐の南国 お長のとりは
おらんく育ちの 日本一
「以下各節繰返し」
三、土佐の南国 紀貫之も
比江の館の 月見酒
四、土佐の南国 緑の里にや
ビニールハウスに 夢が湧く
五、土佐の南国 飛び立つ翼
世界の涯まで のびる街
六、土佐の南国 ハンマーの響
街から山から 汗の歌
七、土佐の南国 鈴の音ゆれて
娘道路も 国分寺
八、土佐の南国 兼山さまの
命をた 川もある
九、土佐の南国 岡豊の地にや
昔し語りの 夢のこす

「市民の歌」決まる

市歌、市民音頭選定

当該 入選 佳作

市歌、音頭(南国おどり)の作曲、南国おどりの振付けは、ともに武政氏の手になるものです。

市歌、音頭選定 入選 佳作
A面は「南国おどり」、歌手はおなじみの大下八郎と、売り出し中の若羽ちどり、B面は「南国市の歌」でコンピエ合唱団が歌います。
レコード(ステレオ盤)の購入を希望される方は、教養社会教育課へお申し込みください。価格は一枚三百五十円(予定)です。
準入選佳作作品の入賞者は、つぎのとおりです。

「市歌」
準入選
栃木県佐野市 観世 雪麿(医師)
佳作(四名)
高知市愛宕町 泉 淳
群馬県桐生市 牧 冬彦
東京都練馬区 乗田まさみ
南国市 岡上 美根

南国市歌

清作曲 武政英策

とぎのいのちは
わかいいぶきに
わがな
あか

一、土佐のいのちは 朝暈ぎの
若いいぶきに 燃えあがる
わが南国は 人の和の
明るい笑顔 満ちる町

二、みどりの風に 楊梅の
つぶらの実り 美しく
わが南国は 地の幸の
恵み豊かに 満ちる町

三、色もさやかな 夕映に
かがやく明日あり
意気ありて
わが南国は 天高く
栄えある歌の 満ちる町

☆☆☆☆みんなで歌い 踊りましょー☆☆☆☆

市歌、音頭選定 入選 佳作
市歌、音頭選定 入選 佳作
市歌、音頭選定 入選 佳作

「市歌」
準入選
南国市小籠 中村 邦子
佳作
安芸郡芸西村 別役やすし
高松市 河西新太郎

市民体育館落成記念特集

みんなの広場

「家庭の日」のこども作品

藤村みゆりさん(岡豊小)ら入選

月の第一日曜日は「家庭の日」(岡豊小学校六年)です。この家庭の日とは、こどもと親(藤村みゆりさん)のほかに二十人の入選者が決まり、このほどの表彰式が行なわれま



の話し合いをもち、心のふれあいを深め、かつ一家だんらんをはかり、家庭をたのしいものにし、こどもを不良化から防止しようというのがねらいです。ところで家庭の日をテーマにした作文と、標語を市内の小・中学校生からの青少年対策推進本部が募集しましたが、審査の結果、

藤村みゆりさん(岡豊小学校六年)のほかに二十人の入選者が決まり、このほどの表彰式が行なわれま

作文

小学校Ⅱ(数字は学年) 一席 藤村みゆり(岡豊)

二席 吉田由貴美(大篠) ⑤、吉川賀郎(国府) ⑤、藤岡恭二(長岡) ③、三席 松井恵

(国府④)、国真由美(久礼田⑥)、岡林利子(岡) ⑤、列谷由佳利(岡豊⑤)、岡本よしこ(長岡③) 中学校Ⅱ一席なし 二席 傍士美智(香長④)、国沢明正(鷲が池①)

標語

小学校

一席 山本泰一(久礼田③)

家庭の日

みんなで植えた花のなえ

二席 山本幹夫(国府④)

府④) 弟が議長でりきむ家庭の日

田内功一(岡)

家庭の日

酒すきとうさんしりごみし

家庭の日

笑顔で一日家庭の日

ぐちやじまんも飛び出して

松井 恵(岡)

妹の司会で 明るく家庭の日

三席 久万由紀子(国府④)

お酒のむ とうちゃん

きょうはたのしい家庭の日

馬山久

かぎっ子も

武市貴美(岡)

通知ほと 貯金帳出す家庭の日

依光佐代(百章③)

ベそかく 家庭の日

島井末広(岡)

中学校

三席 中村八重(香南③)

笑顔で一日家庭の日

ここに食事

たのしいお

話家庭の日

がとう」と、言った。

これはこの間の家庭の日の夕

はんの後の話である。こんな

時々私たちの赤ちゃんの時のこ

とや、いたずらざかりの時の話

をして聞かせては、はげまして

くれる、両親が元

気でいてくれるの

でとても楽しい。

さびしい家に住ん

でいる、不幸なお友だちに分け

てやりたいくらいです。

こうして「ふとったな」「の

びたな」と、はげまされつつ大

きくっばなになっいていこう。

家庭の日
みんなで植えた花のなえ
久礼田小三年 山本 恭一

「家庭の日」

岡豊小学校六年 藤川みゆり

お母さんが、つけ た私の、赤ちゃん の時の日記を見な がら話してくれ た。すると高二のお兄さんが、 「ほくは？」と、聞くと、ま た古いノートを出して見えていた お母さんが、「アラお兄さん、 わりとおそいね、八カ月目よ。」 と言う。そしてお父さんがそば から「兄きは、小学一年生にな

お母さんが、つけ た私の、赤ちゃん の時の日記を見な がら話してくれ た。すると高二のお兄さんが、 「ほくは？」と、聞くと、ま た古いノートを出して見えていた お母さんが、「アラお兄さん、 わりとおそいね、八カ月目よ。」 と言う。そしてお父さんがそば から「兄きは、小学一年生にな